

台風・大雪等の気象状況による休校等の対応について

日脚も短くなり、秋の深まりを感じます。皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろより七谷小学校の教育活動にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、今年になって大雨、大風による被害のニュースが各地から届いています。近年は特に、急激な天候の変化により、その被害も大きくなっているようです。七谷地区も例外ではなく、今年7月には、登校時に激しい降雨がありました。今後も台風の襲来、大雪等の心配される気象状況が考えられます。子どもの登校の安全を守るために、以下のように対応いたします。

I 前日までに対応を決定する場合

○ 登校可否等の対応

台風等でその状況が予測される場合は、加茂市教育委員会からの指示や教育委員会との協議を経て、文書連絡や連絡網で対応をご家庭お伝えします。ホームページにも対応を載せます。

II 天候の急変等により、当日に対応を決定する場合

○ 激しい気象状況における登校可否等の対応の原則

運行経路においてスクールバスが運行可能かつバス停周辺の道路に安全が確認された場合、定時運行を行います。ただし、バスの停留所までの道路状況は家庭によって異なり、全てを把握することができません。登校をするかしないかの最終判断は家庭でお願いします。

○ 登校時刻の変更等の対応について家庭への連絡までの手順

5：40～

S B運転手・教頭が道路状況（冠水の有無、崖等からの落下物の有無等）やバス停周辺の状況について現地で観察を行う。

6：35

小中教頭がピロティで情報を収集し、状況を把握する。校長に報告する。

6：50

収集した道路状況と今後の天候の予測（天気予報、雨雲レーダー等）をふまえ、小中校長が協議し、登校の可否、登校時刻等の変更について判断する。

6：50～7：15

運行不可能等の理由により、校長が休校や登校時刻の変更を行う場合、小中の連絡網を用い、各家庭に連絡する。小学校は地区連絡網を使用する。

※ 号車別対応の場合もある。（Ex. 2号車のみ登校時刻を遅らせる。）

※ 7月の豪雨の際、雷で固定電話が使えない家があった。そういった際は、不在の時と同様に次の家に連絡するとともに、学校に連絡する。学校から保護者の携帯電話に連絡を行う。

運行可能で通常登校を行う場合は、各家庭への連絡は行わない。スクールバスによる通常登校を行う。